

印西大師 第65番 角田・栄福寺

1 名称 (No.065)〔手引鏡：栄福寺〕〔資料館：栄福寺〕〔行程表：栄福寺〕

2 場所 印西市角田2 栄福寺

大廻・龍淵寺から道程約1490m

GPS座標 35.78692950184951, 140.1917285662372

3 由緒 天台宗

角田村字梨子の木にあり 天台宗比叡山派にして中本寺泉倉寺末なり 薬師如来を本尊とす 行基菩薩の御作とにして人皇四十五代聖武天皇の御宇天平年中の草創の由申伝ふ 其の他は不詳 檀徒104人 (印旛郡誌)

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。その奥にもう1つ、番外の大師堂があり 中には丸彫りの御大師様が1体あり。

5 境内 大師堂のまわりに薬師堂や鐘楼(ただし老朽化のため鐘は取り外されている)がある。また隣に熊野神社がある。銀杏の黄葉がきれい。

6 写真 (2022.11撮影)



大師堂



御大師様



大師堂



栄福寺薬師堂



栄福寺薬師堂



ビンズル大師

7 情報

(1) 印西大師 第65番 栄福寺 御詠歌 (泉倉寺本による)

怖(おそろ)しや三つの角にも入るならば 心は圓(まる)く弥陀を頼めよ

四国八十八ヶ所 第65番 高野山真言宗 由霊山(ゆれいざん) 慈尊院 三角寺(さんかくじ) 写し

(2) 栄福寺薬師堂 (国指定重要文化財)

栄福寺は行基による開基と伝えられ、その沿革は明らかではありませんが、今も熊野神社と同じ境内に共存する神仏習合の形態が残っており、篤く信仰されていたことがうかがえます。

正面側面ともに三間の堂で、屋根は茅葺寄棟造です。正面階段部分の向拝は、江戸時代中期に設けられたものです。正面には棧唐戸が備えられ、側面の前1間には舞良戸、中の間には板戸、その他は縦板壁となっています。外陣は、鏡天井に極彩色で天女図を描き、内陣は来迎柱を立て、その前に極彩色で飾った須弥壇を設けています。なお、棟札に「寛正七年（1466年）六月柱立 応仁三年（1469年）霜月上棟 文明四年（1472年）二月二十三日成就」と墨書銘があり、建立年代の明確な県下最古の建造物です。（印西市HPより）

(3) 本尊薬師如来 33年に一度の御開扉

2017年(平成29年)11月12日(日)に栄福寺の御本尊薬師如来の、33年に一度の御開扉(御開帳)がありました。当日は、たくさんの参拝者が来ていました。稚児行列もあって、たいへんにぎやかでした。

8 参考Web

○栄福寺薬師堂 <https://eifukuji.jimdofree.com/>

印西大師 番外 角田・栄福寺

1 名称 (No.065)

2 場所 印西市角田2 栄福寺薬師堂

大廻・龍淵寺から道程約1490m

栄福寺第65番大師堂の奥にある

GPS座標 35.7869894967195, 140.1916241283893



3 御堂 番外の大師堂の中には丸彫りの御大師様が1体あり。

4 写真 (2023.03撮影)



大師堂



御大師様



第65番(左)と番外(右)

5 情報

(1) 栄福寺薬師堂

栄福寺の薬師堂は、屋根は茅葺き寄せ棟造りの正面側面共に三間の单相の堂です。正面階段部分の向拝は、江戸時代中期に設けられたものです。正面には棧唐戸が備えられ、側面の前1間は舞良戸、中の間は板戸、その他は縦板壁となっています。外陣は、鏡天井に極彩色で天女図を描き、内陣は金箔を貼った来迎柱を立て、その前に極彩色で飾った須弥壇が設けられています。栄福寺は、聖武天皇の天平年間(729年～748年)の開基といわれています。文明4年(1472年)に建立されました。建立年代の明確なものでは県下最古の建造物です。昭和29年(1954年)9月17日に国の有形文化財に指定されました。（千葉県公式物産サイトより）